

◆青年部の概要

(平成 24 年 2 月現在)

青年部の名称	協同組合東京都写真館協会 青年部		
代表者氏名	青年部長 梅村 俊司		
U R L	http://www.shashinkan.ne.jp/~tousya		
設立年	昭和 41 年 (1966 年)	会 員 数	11 名
会 員 資 格 及び定年年齢	協同組合東京都写真館協会の組合員企業の経営者、後継者、従業員。 定年年齢なし。		
親組合役員への登用の有無	有		

◆組合の概要

組 合 の 名 称	協同組合東京都写真館協会		
組 合 の 住 所	東京都新宿区四谷 1-7 日本写真会館 3 F		
電 話 番 号	03-3358-5190	F A X 番 号	03-3358-5215

PRポイント

業界を若い力で引っ張り、行動的な姿勢で活性化させ、時代を切り開き、元気のある積極的、かつ、活動的な集団。

青年部の設立の背景と目的について

昭和 39 年、「次代を担う青年層を組織化し、勉強の場を設定したい」と当時の夏目理事長の呼び掛けに応じた有志のグループが活動を開始しました。毎月会合を重ねてネットワークを広げつつ、2 年間の準備期間の後、昭和 41 年に創立総会を開催して発足しました。役員人事や活動方針を自主的に決め、独自の活動が中心でしたが、代表が東写協の役員になり、東写協の事業活動にも青年部部員が積極的に参加協力をしています。40 年を超える歩みの中で、東写協執行部や業界全国組織の役職を担う人材を輩出するなど、青年部の業界発展に果たす役割は大きくなっています。

主な事業活動における成果や今後の目標

親組合を側面からさまざまな分野で積極的、かつ、活発にサポートしています。業界を活性化させる為に青年部の仲間と密に話し合い、独自の講習会、撮影会、スタジオ見学などの技術面などの勉強会を実施しています。また、顧客に関する意識調査や

統計調査等を実施して経営面に生かし、今後の傾向と対策を立てたり、関東各県の青年部と連携を取り、情報、技術交換をしています。

青年部活動における課題や今後の方向性

業界を活性化させるために、青年部の仲間と多くのコミュニケーションを図り、顧客に関する意識調査や統計調査等を実施し、今後の傾向と対策を練っています。また、地域の競合店にない技術力や、地域密着のコミュニケーション、厚生労働省主催の国家資格などで差別化を図り、優位になるよう努力をしています。これからは、異業種交流を積極的に行い、今まで気付かないこと、見落としていた事などを再発見し、更なる飛躍を目指して行きたいと考えています。

その他特徴的な取り組みなど

業界のさまざまなコンテストで入賞、入選している青年部員がほとんどで、絶えず向上を目指している上昇志向の集団です。

時間があると仲間を集めて、技術向上の勉強会や元気のあるスタジオ見学会などを行っています。次から次へと新しい企画が生まれて、お互い切磋琢磨しながら向上しています。

ぜひ、協同組合東京都写真館協会青年部員の写真撮影を体験してみてください。